

提言第10号 大腸内視鏡検査等の前処置に係る死亡事例の分析

事例3

< 事例概要 >

- ・ 70 歳代。普段から下剤を服用。
- ・ 1 日10 回、少量の排便あり。遠位大腸がん手術目的で入院した。
- ・ 手術 3 日前より低残渣食を摂取し、普段からの下剤を増量した。手術の前日に、マグコロールP 50 g、ピコスルファートナトリウム10 mL を服用した。反応便（泥状便）を多量に排泄後、嘔吐、頻脈が出現。約 20 時間後に心肺停止状態で発見され、同日死亡した。
- ・ 死因は、脱水に伴う循環不全、致死性不整脈の疑い。死亡時画像診断（Ai） 無、解剖有。